

令和3年度花見川区 避難所運営委員会研修会

令和3年7月
花見川区地域振興課
くらし安心室

千葉市の防災体制及び 避難所運営委員会について

項 目

- 1 市（区）の防災体制・施策
- 2 避難所運営委員会
 - (1) 避難所運営委員会とは
 - (2) 平常時の活動
 - (3) 災害時の活動
- 3 まとめ

市（区）の防災体制・施策

災害対策本部

○市（区）災害対策本部

- ・ 災害が発生したときに、防災対策活動を推進するための組織
- ・ 市長（区長）が本部長となり、災害対策本部を設置する

市災害対策本部：千葉市役所

（代替施設：ポートサイドタワー 1 2 階会議室）

花見川区災害対策本部：花見川区役所

○災害対策本部の設置基準

- ・ 地震発生時：市域に震度 5 強以上の地震が発生したとき等
- ・ 風水害発生時：市域（区域）に局地的災害が発生または
予測されるとき等

指定避難所

小・中・高等学校、公民館、コミュニティセンターなど公共施設を中心に、市内で274か所の避難所を指定

（花見川区内49か所：小学校23（内1か所跡施設）、中学校11（内1か所跡施設）、県立高校2、公民館10、コミュニティセンター3）

住宅に被害を受けた方への一時的な宿泊場所提供及び在宅避難者への情報や物資供給の拠点となる。

避難所は常設されているものではなく、災害対策本部の指示により開設される。ただし、地震の場合、震度6弱以上で災害対策本部の指示を待たずに開設する。

避難所担当職員（直近要員）

- ・各避難所には、原則市職員 4 名を避難所担当職員として指定（例：市立学校の場合、市職員×2名、教職員×2名等）
- ・平日の勤務時間外及び土日・休日に市域で震度 6 弱以上の地震が発生した場合、あらかじめ指定された避難所へ自動参集
- ・避難所運営委員会と連携し災害対策本部との連絡調整や避難所運営を実施

避難所の備蓄品や設備

通信機器：地域防災無線機が配備されており、電話などが不通の場合でも区災害対策本部との通信が可能

備蓄品：初動対応用備蓄品を配備



携帯無線機

防災備蓄品

各指定避難所に配備されている備蓄品の一例（R03年度当初）

【食料】

クラッカー×210～980食

アルファ米×300～950食

【飲料水】

500ml×336～1,896本

【生活必需品】

携帯トイレ×400～1,600セット

簡易トイレ×0～8基

アルミ毛布×110～270枚

※避難所の規模により数量は異なる



アルファ米



簡易トイレ



- ・市では、自助・共助により賄われる備蓄物資等を公助により補完するため、災害時に想定される避難者の生命維持や生活に最低限必要な物資を備蓄
- ・備蓄品は、各指定避難所及び区拠点倉庫（区役所・花見川消防署・花島公園）に配備
- ・現在、発災3日間の想定避難者に対応するための食料・飲料水・生活必需品等の整備が完了している
（県備蓄10%、住民持参率（食料等30%、生活必需品50%）を考慮）
- ・「**自らの命は自らで守る、自らの地域はみんなで守る**」という自助・共助が基本

災害時の物資供給体制

○指定避難所を拠点として物資を供給

国・県・災害時応援協定締結事業者等



拠点備蓄倉庫
(花見川区役所等)

初動対応用備蓄品
(各避難所に配備)



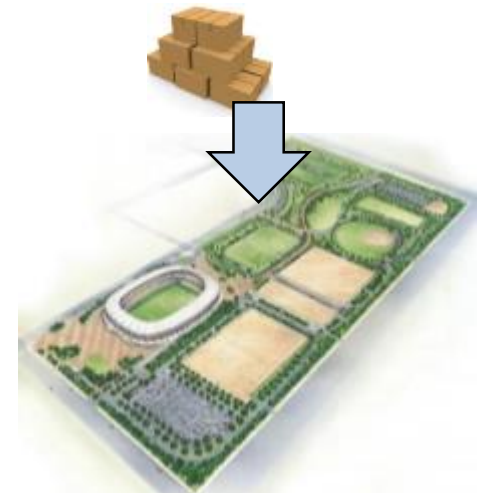
外部からの支援が困難と想定される
3日間は、備蓄物資を活用



指定避難所



避難所内の避難者



物資集積場所
(蘇我スポーツ公園)
※震度 6 弱以上で自動開設

自治会・防災会等で避難所に名簿を登録し、避難所で受け取り。自治会等未加入者も同様の手続き。



在宅避難者

避難所運営委員会

避難所運営委員会とは



避難所の施設使用範囲の検討



避難所開設・運営訓練

地域の力で発災当初の混乱を最小限に抑え、円滑な避難所運営を実施するための組織。平素から避難所開設・運営に関する訓練や、ルール作り等を行う。

花見川区では、49か所の指定避難所のうち、48か所で避難所運営委員会が設立済み。

避難所運営委員会を構成する者

- ◎ 地域住民（町内自治会、自主防災組織の役員など）
- 施設管理者（学校長、教頭など）
- 市担当職員
- 避難者代表（災害時）

避難所運営委員会があると…

避難所運営委員会がある

事前に決めていた方法で
避難所を開設しよう！



避難所開設

避難所生活

情報・物資供給

ルールに従って、みんな
で協力して生活しよう



これまでの訓練どおり落
ち着いて行動しよう！

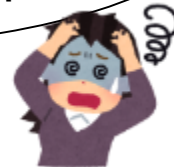


避難所運営委員会がない

迅速に避難所を開設したいが、
職員も被災し避難所へ向かうこ
とができない…



ルールはめちゃくちゃ、
避難所内のトラブルが絶えない
一体どうすれば良いんだ！



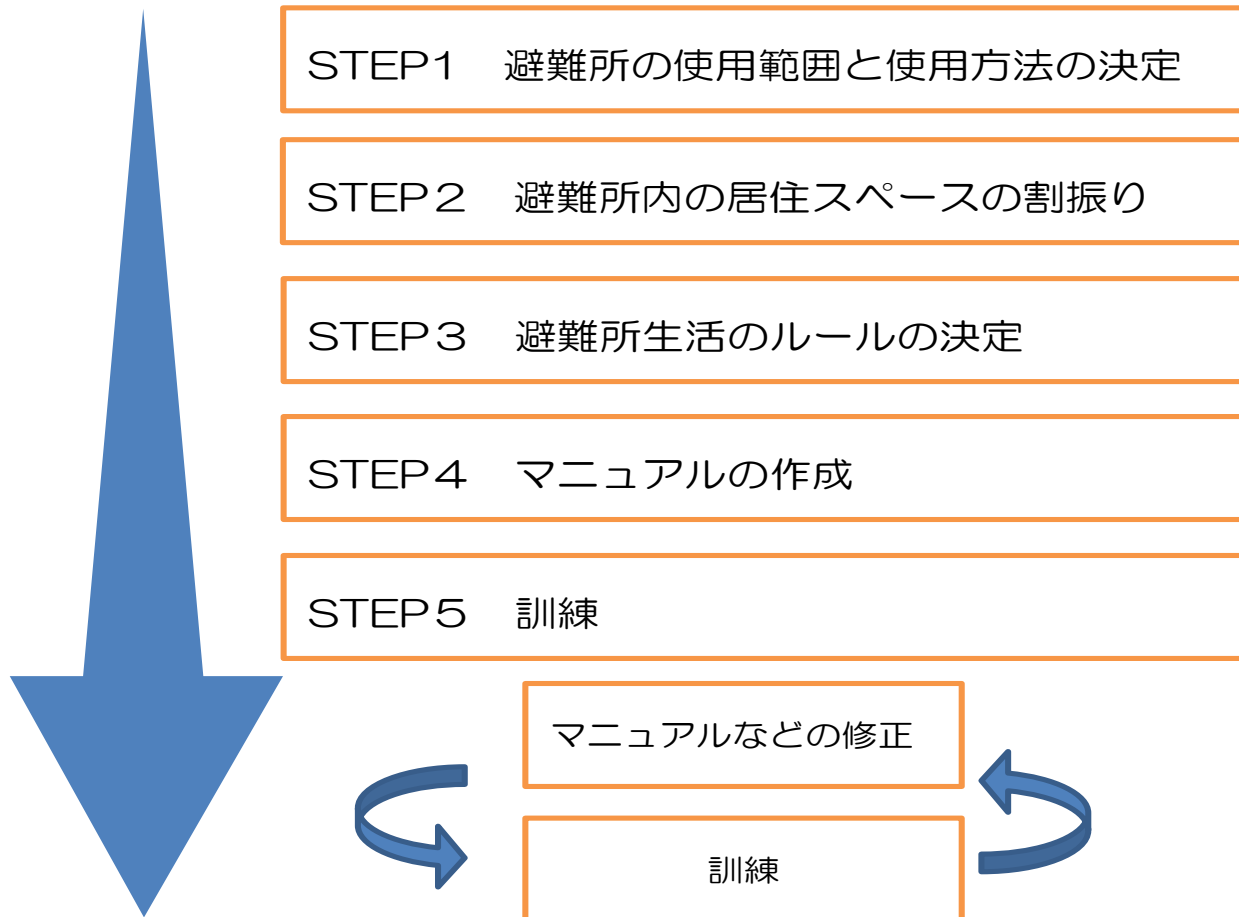
避難者の人数や必要な物資の
把握もできない！



平常時の活動

災害時に避難所を円滑に開設、運営するために、平常時から準備していくことが重要です。

<平常時に整理すべき項目>



参考となるマニュアルをHPで公開しています！

避難所運営委員会マニュアル一覧

1 地域による避難所開設・運営の手き【平常時編】 はじめての避難所運営委員会～平常時の活動～	平常時に行う活動の基本事項が分るマニュアル
2 地域による避難所開設・運営の手引き【災害時編】 避難所開設・運営 マニュアル（ルール集）	避難所のルールを作成するために参考となる例が記載されたマニュアル
3 地域による避難所開設・運営の手引き【災害時編】 避難所開設・運営マニュアル	避難所での災害対応の方法をチェックシートで示したマニュアル
4 避難所開設・運営訓練マニュアル	避難所開設・運営訓練の実施方法の例を記載したマニュアル

千葉市役所 防災対策課のHPで公開しています！

<http://www.city.chiba.jp/somu/bosai/hinanjounei.html>

災害時の活動

- 市内で震度 6 弱以上の地震が発生した場合は、避難所運営委員会は自動的に避難所に集まってください。
 - 事前に作成したマニュアルやルールに基づき、避難所の開設・運営を実施します。
- その他災害発生のおそれがある場合は、市長が避難所の開設が必要と判断した場合に開設となります。
 - 避難所運営委員会の参集が必要な時は、区災害対策本部から連絡します。

避難所運営委員会への支援制度

【避難所運営委員会活動支援補助金】

避難所運営委員会の行う活動（**訓練、会議、研修会など**）に要する経費に対し１年度につき **１避難所当たり３０，０００円**を補助（Ｒ０３年度）

＜対象となる経費の例＞

- ・ 訓練で使用する資材（ガムテープ、模造紙など）の購入費
- ・ 避難所運営用品（マニュアル整理用ファイル、運営用品整理用収納ＢＯＸなど）の購入費
- ・ 研修会の講師謝礼金
- ・ 会議資料のコピー代、郵送用の切手代

※ 補助金対象となる経費かどうかは、事前にくらし安心室にお問い合わせ下さい。

【参考】

令和２年度に区で補助金を活用した避難所数：２３か所（区内４９避難所中）

活動事例

組織構成の工夫

内 容	事務局方式 の避難所運営委員会の運営
具体的要領	通常の委員より比較的長い期間、避難所運営委員会の活動を行う委員からなる「事務局」を設け、各班の取りまとめ等を実施することで避難所運営の安定化を図る。 【事務局の実施事項】 ・運営委員会実施前の、議題の検討 ・運営委員会の議事進行 ・運営委員会後の議事とりまとめ、次回運営委員会の調整 等

組織構成の工夫

内 容	町内自治会の役員以外 の避難所運営委員会への参加
具体的要領	町内自治会の役員以外からも避難所運営委員会の役員を募るため、回覧形式で大規模な周知を展開。町内自治会の役員以外から多くの避難所運営に参加する住民が集まった。

組織構成の工夫	
内 容	<u>P T A 役員</u> の運営委員会への参加
具体的要領	P T A 役員をメンバーに加え「避難所運営委員会に対する理解促進」「避難所開設・運営訓練時の児童の参加促進による、地域の防災力底上げ」等を企図。

組織構成の工夫	
内 容	「 <u>避難所開設協力者</u> 」の設定
具体的要領	運営委員会経験者・地域の有志等を「委員」ではなく「協力者」として登録し、訓練に可能な限り参加してもらう。また、協力者に対する講習会も実施。（運営委員会の会議に参加を求めるものではない）

マニュアル・資料の整備	
内 容	運営委員会で <u>保有する資料の統一化</u>
具体的要領	運営委員会を構成する各自治会に、 <u>規約・名簿・マニュアル等の内容を統一したファイルを配布し、内容の更新に合わせて差し替え。</u> →引継ぎ内容の不統一を防止できる。

避難所開設・運営用資材の整備

内 容

避難所開設・運営用資材を、機能別に取りまとめたBOXを準備

具体的要領

避難所運営に必要な資材・マニュアルを使用が容易なようにBOXに整理し、運営委員会のメンバー以外でも最低限避難所開設の初動が出来る様に準備。



訓練内容の工夫

内 容

避難所開設・運営訓練時に、要配慮者（けが人・乳幼児・障害者等）を設定し対応を訓練。また、一般参加者（運営委員以外）も交えて避難所開設準備等を実施。

具体的要領



訓練内容の工夫

内 容

学生ボランティア等と連携した避難所開設・運営訓練

具体的要領

- 穴川ＣＣ
敬愛大学の学生ボランティアが参加。また、あんしんケアセンター（地域包括支援センター）の職員を招き、救急法や車椅子の介助方法の指導を受けた。
- 千葉女子高校
女子高の学生ボランティアによる炊き出し、訓練補助等。



熊本地震の際、避難所で実際に困ったこと①

【避難所運営の現状】(避難所運営支援に係る派遣職員(4/27～5/18)の報告より)

- ・千葉市の避難所運営委員会や直近要員のような避難所運営の体制はなかった。
- ・市職員、学校職員、地域の連携が上手く行かず運営が混乱した避難所がある一方で、3者の協力体制がよい避難所では、運営がスムーズに行われていた。
- ・体育館の鍵を地域の方が持っていなかったため、最初の地震で多くの方が避難してきた時、すぐに鍵を開けることができず困ったとのこと。
- ・家屋自体は大丈夫だが、家具が転倒して散乱しているため、自宅に帰れず避難所にいるという避難者がいた。
- ・発災後10日間経過し支援物資は大量にあったが、在庫管理がされておらず、何があって何がないのか分からなかった。
- ・トイレ前に陣取っている人がいたり、通路を作らず人を跨いで移動するような配置になっていたため、トイレに行きづらい状況があった。

熊本地震の際、避難所で実際に困ったこと②

- ・トイレ清掃を、毎日行っていなかったことで屋外トイレに大量に虫が湧いていた。
- ・物資が個別に包装容器に入っているので、生ごみ以外に食事のたびにゴミが大量に発生した。避難所の近くにゴミ捨て場を設けたので腐敗臭が漂った。
- ・女性で女性用トイレの掃除や、生理用品の処理・供給をする人がいなかった。女性保健師が巡回してきたときにトイレのチェックなどをお願いしていた。
- ・要配慮者（高齢者や障害者等）のために会議室などを使用したかったが、早いもの順で場所取りされてしまった。
- ・聴覚障害者は自身が発している声を知覚できないため、発災直後の避難者が多数いる状況ではトラブルになっていたとのこと。
- ・避難時に注意できなかったようで、ペットが体育館の中に多数いた。アレルギーの人から苦情があり、外へ出した。
- ・車中泊避難者は、深夜にやってきて早朝に出ていくため、夜間、避難者が寝ている時に声掛けはできず、把握が難しかった。

まとめ

花見川区では、引き続き避難所運営委員会の活動促進に向けた取り組みを進めて参ります。

皆様のご協力をどうぞお願い致します！

お問い合わせ、ご相談は…

花見川区地域振興課くらし安心室
安全・安心班までお気軽に！！

電話：（０４３）２７５－６２２４

メール：kurashianshin.HAN@city.chiba.lg.jp